



内外海

公民館だより

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成30年 5月25日

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/



第三回 二条院讃岐姫短歌大会授賞式

5月20日(日)田鳥区の永源寺にて、第三回二条院讃岐姫短歌大会授賞式が挙行されました。

式には来賓、選者、そして受賞者ら七十余名が出席し、大会長松島住職の挨拶、松崎市長の祝辞に続いて、最初に記念講演が行われました。

紺野万里氏(大会選者・未来短歌会・NHK学園短歌コース講師)の講演「短歌とTank a」では、短歌が千三百年以上不変の定型詩として日本語と密接なつながりを持ちながらも、他言語圏にも広がりを見せていることを紹介して、未来への期待を示されました。

また倉谷千恵子氏(若狭の語り部)の講演「内外海における讃岐について」では、二条院讃岐の生きた時代背景や数々の伝承が紹介されました。

そして各賞授与です。安久菊枝さん(舞鶴市)、矢部田鶴子さん(敦賀市)、三宅菜月さん(若狭高校)の三名が今大会の二条院讃岐大賞に輝きました。

なお昨年発足した公民館の短歌教室からも複数の方が入賞されました。

最後に市村善郎氏(大会選者・百日紅社・福井県短歌人連盟委員長)、紺野万里氏による全受賞者の講評があり、「詠み手」と「読み手」、両方の視点の作品解説がなされて式の全日程を終えました。

ふるさとのみ仏を訪ねて④ 仏谷寺 阿弥陀如来坐像

桜花の季節も終わりむせかえる新緑の中、細い石段を登って阿弥陀堂へ。

森閑とした山の中腹にそのお堂はひっそりと建っていました。施錠をされた堂内にはかつては尊いみ仏が祀られ、漁業にいそむ村人たちの篤い信仰をうけ、心のよりどころとして帰依されてきた守り仏であったことでしょうか。

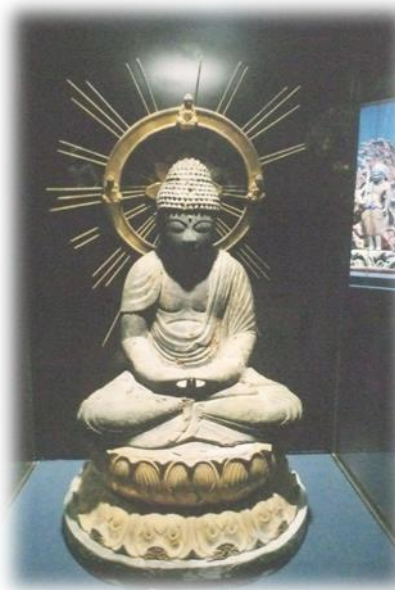


仏谷寺の阿弥陀堂

先日、県立若狭歴史博物館を訪れ、如来像を拝観させていただきました。

ほのかな照明を浴びてみ仏のお姿が浮かび上がっています。私は吸い寄せられるように近づき尊像を拝しました。仏谷寺の阿弥陀如来座像です。お優しい微笑を浮かべ、ややうつむき加減に瞑想されておられるようなお姿です。

説明によりますと平安後期の地方仏師の作ではとありますが若狭では古像の部類に入る貴重なみ仏とあります。松の木造りで肘から指先までは別材でつくられ、弥陀の定印を結ばれています。光背は放射光といわれ全身からの光明を放つ光の筋を表しているそうです。因みにアミダくじとはこの後光の放射線のようなクジの意味があるといわれています。



木造阿弥陀如来坐像 (市指定)

み仏は永い歳月を経てお体は所どころ蝕まれ、お座りになる蓮華座は後補の故か少し窮屈そうにお見受けします。

幾星霜を里人と共にあり今は安穩の博物館で無限の慈悲をお授けになつておられることでしょうか。

若狭の語り部 倉谷千恵子

仏谷如来堂のご詠歌
ありがたや ほとけのたにのみだによらい
たにのもとはいはみだにまします

小浜いきいき健診

(集団けんしん)のお知らせ

6月20日(水) 田鳥漁協組合

6月27日(水) 久須夜交流センター

受診には事前のお申込みが必要です

お申込み
なるべく受診の
10日前までに
お願いします

問診票お渡し
郵送または窓口で

受診

お問合せ・お申込みは

小浜市健康管理センターまで

TEL 52-22222 FAX 53-3480

市長と夢トークin内外海

開催のお知らせ

7月25日(水) 午後7時より

久須夜交流センターホールにて

【6月の休館日】

4日(月)

11日(月)

17日(日) 家庭の日

18日(月)

25日(月)

第三回二条院讃岐短歌大会 二条院讃岐大賞

（一般の部）

激痛のあと昏こんと眠りたる

夫よ帰ろ、うあなたの家

京都府舞鶴市 安久 菊枝

（一般の部 詠題「恋」）

息白き朝を筋トレに家を出る

夫の遺影にひと声かけて

福井県敦賀市 矢部 田鶴子

（小中高校生の部）

静かな部屋墨のにおいが漂って

今日も自分と向き合う時間

若狭高校 三宅 菜月

第三回「二条院讃岐短歌大会授賞式」の日程を無事終えることができました。受賞者の方々の始め短歌愛好者の皆さまに多数ご参加いただき、心より御礼申し上げます。

そして日常の感動から、思い出、夢、希望まで、様々な想いが溢れる六八四首の短歌を、ご投稿いただいた皆様重ねて御礼を申し上げますとともに、選者の先生方のご支援、ご指導、小浜市をはじめとする関係各位の深い御理解と御協力に對しまして深甚の謝意を表します。

今後ますます魅力ある大会の運営に努めて更なる発展を目指してまいりますので、皆様方のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

二条院讃岐短歌大会実行委員会
実行委員長 野村和司

田鳥海のステージ

5月12日（土）と13日（日）、

棚田に設営された野外ステージほか田鳥区各所で、「海のステージ」と題した各種催しが行われました。



たがらす棚田キャンドル

平成30年度

公民館運営審議委員会

（4月27日承認）

委員長

音頭 伸哉（田鳥）

（内外海小学校校長）

委員

上丞 誠一（犬熊）

（区長会長）

川代 雅和（西小川）

（まちづくり協議会会長）

広田 延孝（阿納）

（体育協会会長）

中山 悠真（西小川）

（青年団長）

森松 成美（甲ヶ崎）

（婦人会代表）

小川 清一郎（田鳥）

（老人クラブ連合会会長）

《お詫び》

公民館だより前月号掲載の地区保健推進員の名簿に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

〔誤〕

地区委員 野村 君代（堅海）

推進員 西田 亜希子（甲ヶ崎）

〔正〕

地区委員 西田 亜希子（甲ヶ崎）

推進員 野村 君代（堅海）

内外海まちづくり協議会 総会開催

4月21日（土）久須夜交流センターにて、平成30年度の内外海まちづくり協議会総会が開催されました。

29年度事業報告では小学校児童との連携活動や、夏・秋・冬と3回開催された象の駅、高齢化にともなう交通手段の問題に取り組んでいる高知県梼原町への視察などが報告されました。

30年度事業計画では、二条院讃岐短歌大会、象の駅夏祭り、クリアップウォーキングの継続事業が示されました。

最後に川代会長から、なぜ今まちづくりが必要なのか、どういう活動であるべきかについて、改めて説明がありました。

内外海地区の人口・年齢構成の推移でも、人口減少や高齢化の傾向は明らかでした。そのうえで、問題への取り組みを先送りする猶予はないこと、問題解決を自発的に考えるきっかけとなる活動こそ重要だと確認して、この日の総会を終えました。



平成30年度 内外海まちづくり協議会予算書

収入の部		
科目	本年度予算額	前年度実績
前年度繰越金	803,801	543,551
市交付金等	1,655,000	1,660,000
他交付金等	141,199	3,865,371
収入合計	2,600,000	6,068,922

支出の部		
科目	本年度予算額	前年度実績
運営費	20,000	20,000
自治総務	331,000	3,103,516
安全環境	220,000	58,138
健康福祉	325,000	354,685
文化スポーツ	600,000	222,320
地域振興	740,000	1,506,462
次期繰越金	364,000	803,801
支出合計	2,600,000	6,068,922

小学校児童と老人クラブ 世代間交流奉仕作業

5月16日（水）内外海小学校グラウンドにて、小学校児童と地区老人クラブの会員による世代間交流の草刈り作業が行われました。



市連合婦人会 ソフトバレーボール大会

5月20日（日）市民体育館にて市連合婦人会ソフトバレーボール大会が開催されました。



大会結果

〔Aリーグ〕

1位 中名田

2位 内外海

3位 松永

〔Bリーグ〕

1位 西津

2位 内外海

3位 中名田

市スポーツ協会 地区対抗ソフトボール大会

5月20日（日）総合運動場にて市スポーツ協会（旧「市体協」）の地区対抗ソフトボール大会が開催されました。

大会結果

一回戦 内外海 10 - 7 加斗

二回戦 内外海 1 - 9 雲浜

優勝 雲浜地区

準優勝 小浜地区